

5. 調査結果

(1) 農林業振興に関する事項

- ・ 中山間地域総合農地防災事業・長野地区
- ・ 震災復興用木材供給市・針生地区
- ・ 南郷トマト選果場・宮床地区
- ・ チップ生産保管施設・青柳地区
- ・ うえんでチップロード・小塩地区
- ・ 基盤整備促進事業・小立岩地区
- ・ 沼の平山菜きのご園・大桃地区
- ・ 道の駅番屋・番屋地区
- ・ 農産漁村活性化プロジェクト事業・川島地区

◎ 農業について

今回の調査で南郷トマト選果場を調査してあらためて南郷トマトのブランド力を再認識するとともに、農家の育成強化が町の農業を支える基本のひとつであると強く感じた。農業に新規に参入した場合トマト栽培が比較的収入を得易い実態もある。雇用を生み出すという観点からも今後益々支援の方策の充実が求められる。

◎ 林業について

間伐材の利用促進ということでチップ生産施設を調査し、チップ利用の促進という観点で2つのチップロードを調査した。木質のやさしい触感に歩く足にやさしく感じられた。今後森林整備を進めて行くなかで路網整備が充実され間伐材が搬出されてくるとき、その利用先の確保が重要な課題となるであろう。木質ボイラー利用も当然その範ちゅうであるが、大量に消費でき環境にやさしい面からチップロードへの利用促進は大いに検討されるべきである。また、間伐材利用の発電所等地域に貢献しうる設備等の調査は今後当委員会で実施して行きたいと思う。

震災復興用木材供給市に集積された木材は、震災復興に是非役立って欲しいし、当町の木材が市場に出て商品となり利益が生まれ林業家に希望が与えられたらと思う。

(2) 道路、河川整備に関する事項

- ・ 県道高岡田島線・長野地区
- ・ 地場産品展示販売施設(まちの駅)・宮本地区
- ・ 砂防事業(ホオノキ沢)・丹藤地区
- ・ 南郷ふれあいセンター(統合保育所建設予定施設)・片貝地区
- ・ 和泉田農村環境改善センター(スロープ整備)・和泉田地区
- ・ 南郷橋架け替え事業・大橋地区
- ・ 小出・田島線流雪側溝整備事業・古町地区
- ・ 南郷第一小学校体育館耐震改修・山口地区
- ・ 町道舗装補修・熨斗戸地区
- ・ 町道整備事業(排水路整備工事)・井桁地区
- ・ 国道 352 号線中山トンネル・滝原地区
- ・ 荒海小学校体育館建替・関本地区
- ・ 永田中荒井線道路改良工事・永田地区

◎ 道路について

それぞれの地区の要望を踏まえての事業実施であるので、住民の声をしっかりと

反映される事業であって欲しい。南郷橋の架け替えは今後何十年の先を見越しての事業になるので、大橋地区を含めた松原地区の住民への説明は特にしっかりとされなければならない。

◎ 河川整備について

今回の調査では該当箇所がなかった。

(3) 環境に関する事項

- ・ 田島都市環境センター(脱水汚泥搬出制限現状・震災対応)・折橋地区
- ・ 最終処分場廃止事業・丹藤地区
- ・ 西部環境衛生組合(ストックヤード屋根設置事業)・山口地区
- ・ 南郷簡易水道、公共下水道管路埋設事業・大新田地区
- ・ 重要伝統的建造物群(前沢集落)・前沢地区
- ・ 上郷簡易水道整備事業・岩下地区
- ・ 環境共生住宅モデル事業・滝原地区

◎今回の調査で田島都市環境センターに出向き脱水汚泥を見たとき、震災の影響がこの地域にも及んでいることに愕然とした。放射能汚染の影響で汚泥が搬出されないでいると、今後周辺に悪臭が漂うことになる。先の見えない現状を確認してきた。対策等更に調査の必要を感じた。

(4) 新エネルギーに関する事項

- ・ チップボイラー導入事業(きらら 289 温泉施設)・山口

◎ 間伐材利用促進の出口としてのチップボイラー導入は今後当町で普及するための一歩であると思われる。施設完成後も調査したいと思う。

(5) 総 括

- ・ 今回の調査は選挙後新たな議会構成のもとに実施をしたので、当委員会未経験者が6名中4名と多かった。4地域の現場を知ることができて大変貴重な調査であった。所管担当課長を含め各担当者の丁寧な説明は大変良かった。今後は、各事業を進めて行く中で地域住民の声を聞きながら分かり易く説明をして、理解を得ながら事業展開をして行くことが重要であろう。
- ・ 町発注工事の下請け状況を調査した。工事の内容にもよるがかなり多くの工事を町内業者に下請けをしている元請業者もいたが、町外業者に多く下請けを出している元請業者もあった。町内に雇用が発生するよう今後も下請け等の調査は継続していく必要がある。